

13歳

天保11年(1840)1月7日

初めての若菜御祝儀

1月7日は諸大名が江戸城に登城して七草菜粥^{ななくさながゆ}を食する若菜御祝儀の日です。
11歳で藩主に就任して以来、春嶽がこの儀式に参加するのは初めてのこと。本丸で將軍家慶^{いえよし}と次期將軍の家定^{いえなり}、西の丸で大御所家斉^{おめみえ}に御目見しています。



左:松平春嶽(13歳), 右:中根雪江(33歳) 画:みなせ @ambujam10



みなせ
@ambujam10



松平慶永公(のちの春嶽公)13歳。
初めての千代田のお城「七種之御祝儀」参加について伺ったので。

エライ大人に囲まれて場所をいくつも移動したり挨拶したりといくら將軍家のご親戚とはいえ大緊張だったでしょうね(さりげなく中根靱負さん(のち雪江)をねじこむ…)

Note

- ・中根雪江…はじめ靱負。春嶽の松平家への養子入り以来、春嶽を支え続けた。
- ・千代田のお城…江戸城。
- ・將軍家のご親戚…春嶽の生家田安德川家は御三卿、越前松平家は御家門、共に徳川家の親戚。



2021年1月9日